

第44回理事会議事録

1. 開催日時 令和7年5月9日（金）15時～16時30分
2. 開催場所 全日本海員組合本部会館 5階 5-1会議室
3. 出席者 理事総数8名
出席理事8名（代表理事を含む）
代表理事（会長）山崎潤一、鈴木順三常務理事、越水豊副会長、
吉田光徳副会長、田中伸一副会長、土屋和理事、黒瀬康弘理事、
阿南幸十司理事
出席監事2名
4. 議長兼議事録作成者 代表理事（会長）山崎潤一

5. 報告事項

- (1) 報告事項第1号 第43回理事会議事録確認について
- (2) 報告事項第2号 第37回臨時評議員会の結果報告について
- (3) 報告事項第3号 第13期第1回職務執行状況報告について

6. 決議事項

- (1) 第1号議案 第12期（令和6年度）事業報告の承認について
- (2) 第2号議案 第12期（令和6年度）決算報告の承認について
- (3) 第3号議案 特定資産（助成事業管理積立資産）の取崩限度額の設定について
- (4) 第4号議案 任期満了に伴う評議員選定委員会への評議員候補者の推薦について
- (5) 第5号議案 任期満了に伴う評議員選定委員会のうち外部委員の選任について
- (6) 第6号議案 福利厚生施設運営助成事業（宿泊利用補助制度）の廃止について
- (7) 第7号議案 第38回定時評議員会の招集について
- (8) その他

7. 議事の経過の要領及びその結果

定刻代表理事（会長）が議長席に着き開会を宣し、定款第30条第1項の定めによる定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げ、次の議事に入った。

8. 報告事項

- (1) 報告事項第1号 第43回理事会議事録確認について
(1)につき、常務理事から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。
- (2) 報告事項第2号 第37回臨時評議員会の結果報告について
(2)につき、常務理事から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。

(3) 報告事項第3号 第13期1回職務執行状況報告について

(3)につき、常務理事から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。

9. 決議事項

(1) 第1号議案 第12期（令和6年度）事業報告の承認について

常務理事は、第1号議案を上程し、別紙資料に基づき説明を行い、本議案に対して、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

(2) 第2号議案 第12期（令和6年度）決算報告の承認について

常務理事は、第2号議案を上程し、別紙資料に基づき説明を行い、本議案に対して、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

(3) 第3号議案 特定資産（助成事業管理積立資産）の取崩限度額の設定について

常務理事は、第3号議案を上程し、別紙資料に基づき説明を行い、本議案に対して、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

(4) 第4号議案 任期満了に伴う評議員選定委員会への評議員候補者の推薦について

常務理事は、定款第11条第4項に基づき、第4号議案を上程し、候補者8名を一人一人の経歴、評議員として適任と判断した推薦理由等説明し、個人別に、これを諮り、それぞれ理事全員異議なく承認したことから、評議員選定委員会を会長名で招集し、8名全員を同選定委員会に推薦することとなった。

これにより、評議員推薦者は下記のとおりとなった。

評議員推薦者：木 村 友 紀

真 治 正 章

竹 内 幸太郎

岩 瀬 恵一郎

松 本 冬 樹

伏 島 一 平

齋 藤 洋

豊 満 芳 弘

(5) 第5号議案 任期満了に伴う評議員選定委員会のうち外部委員の選任について

常務理事は、定款第11条第3項に基づき、第5号議案を上程し、候補者として2名を評議員選定委員の外部委員に選任する旨を説明し、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

これにより、評議員選定委員のうち外部委員は下記のとおりとなった。

評議員選定委員（外部委員）：立 川 賢 一
小 瀧 理 宏

- （６）第６号議案 福利厚生施設運営助成事業（宿泊利用補助制度）の廃止について
常務理事は、第６号議案を上程し、別紙資料に基づき説明を行い、本議案に対して、この賛否を諮ったところ、全員異議なく、第１３期（令和７年度）末の２０２６年３月３１日をもって本事業を廃止し、このことを内閣府に変更認定申請をすることを承認した。

（主な説明内容）

- ①本事業は、第１期の平成２５（２０１３）年４月より実施し、令和７（２０２５）年３月までの１２年間で助成累計は、１９４,９４５,５００円となり、この間特定資産を取り崩してきました。
- ②当初は、本事業により船員が増え、拠出金収入も増収することを見込んでおりましたが、大きな変化を見られず、每期経常的に赤字を計上している状況であります。
- ③この間、正味財産は、第１期には５１４,３４１,０９５円でありましたが、令和７（２０２５）年３月末では、１６８,９９８,０４５円までに減少しております。
- ④第１３期（令和７年度）２０２５年４月１日より、本事業の縮小（１０００円⇒５００円）を実施することになったものの、将来を見据えた中では、資金繰りの悪化により、活動に支障をきたすことが確実なことから、第１３期（令和７年度）末の２０２６年３月３１日をもって、本事業を廃止することと、これに伴い、内閣府に変更認定申請を行うことを提案した。

- （７）第７号議案第３８回定時評議員会の招集について

常務理事から本日の第４４回理事会を受け、第３８回定時評議員会を次のとおり開催したい旨を提案し、第７号議案の説明がなされ、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを可決した。

- ① 開催日時 令和７年５月２９日（木）１１時～
- ② 開催場所 全日本海員組合本部会館 ５階 ５－１会議室
- ③ 議 案 第７号議案内容

- （８）その他として、５月２９日付けの第３８回定時評議員会で任期満了となる理事の就・退任手続きやスケジュールなどについて事務局より説明があり、各理事共通理解をした。

また、同日付けで代表理事、常務理事、副会長の選任をするために第４５回理事会を書面で開催することを提案し、全員異議なくこれを承認した。

以上をもって議事の全ての報告及び審議を終了したので、議長は16時30分に閉会を宣し、解散した。

上記議事経過の要領及びその結果を明確にするため、出席した代表理事（会長）及び監事が記名押印する。

令和7年 5 月 9 日

公益財団法人日本船員福利厚生基金財団

議長 代表理事（会長）山崎 潤一



監 事 道山 弘信



監 事 樋口 久也

